

# じいちゃんの米通信



第13号 2010年5月発行

## 「畦ぬり作業」



この写真は「畦ぬり作業」(水漏れ防止作業)と言います。水稻は「水が命」です。この水の効用を、何点かご紹介します。

水には、化学肥料にない、微量元素を多く含んでいます。特に「ケイ酸です。」このケイ酸は茎を太くし、倒れにくい身体にする栄養源です。

次に、水を深くすることによってえられる、**4つの効果を説明します。**

1つは、雑草の抑制効果つまり、水圧で雑草が育ちにくくするのです。

2つ目も、水圧によって稲自体の無駄な

生育を抑制して、茎揃えをよくします。

3つ目は、気候の変動に対応するため、人間でいう「衣類」の役割です。寒いときには、保温効果、熱いときは冷却効果です。

最後は肥料を穏やかに分解して、やさしく根から吸収させる効果があります。



前置きが長くなりましたが、この水管理は、水稻にとって欠かせない技術です。

常に草丈の3分の2を目安として、田んぼに常時水を張っておく必要あるわけです。

ですから、**水漏れされると命取りになるのです。**

余談ですが、今はトラクターで作業しますから簡単にできます。

しかし、私の子どもの頃は、全部手作業でした。家族全員で鍬を持って土をぬって

いく作業をしていました。

長時間中腰の作業のため、本当に重労働でした。腰がぱんぱんに張ってきて、その場で立とうものなら、「痛みと痺れ」で、「う~」とうなってしまいうくらいです。なんで農家生まれたんだらうって、真剣に考えましたね。(笑)

## 「今現在の苗の状況」



今年の苗は、季節はずれの寒さで幾分生育が遅れています。

少し田植えは遅れますが、今後天候が安定すれば少しの遅れは、影響ありません。

この写真では、わかりづらいですが、**苗箱の下は、水が張ってあります。**お母さんのお腹の羊水の役割をしてるんですね。

福島県安達郡大玉村大山字明路内 24番地

「じいちゃんの米」伊藤一男

TEL 0243-48-2391 (FAX兼用)